

経済データで見る最近の世界経済動向(2019年9月~2019年11月)\*青字は悪化指数,%:前年比,CPI:消費者物価,PMI 製造業景況指数、2019.11. 21. 現在 日本機械輸出組合

	2019年9月	2019年10月	2019年11月	最近の経済動向
世界	トハイ原油:4日 57.0 <sup>ドル</sup> 、17日 67.0 <sup>ドル</sup> 、30日 58.2 <sup>ドル</sup>	トハイ原油:3日 56.9 <sup>ドル</sup> 、28日 62.1 <sup>ドル</sup> 、31日 58.3 <sup>ドル</sup> -IMF 成長見通し 2019 年 世界 +3.0%、米国+2.4% 中国+6.1% 日本+0.9%、2020 年 米国+2.1% 中国+5.8% 日本+0.5% -世界市場企業純利益 7-9 月-8% 4 四半期-	トハイ原油:6日 61.4 <sup>ドル</sup> 、7日 60.5 <sup>ドル</sup> 、18日 62.7 <sup>ドル</sup>	・米国・欧州経済は消費等に支えられて堅調に推移するも、やや弱含み。日本は輸出・生産が弱含み。前年同期比の GDP は中国 6.0%、ベトナム、インド 7%台、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、タイ 2%台、シンガ 0.1%、台湾 2.9%、韓国 2.0%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復も懸念材料有。
日本	-株価:2日 20620、24日 22098、30日 21755 -雇用:8月:失業率 2.2% 前月比横這 -所得:8月:実質賃金-0.5% 8 ヶ月-、現金給与総額-0.1% 2 ヶ月-、勤労者世帯収入-2.1% 再び- -消費:8月:消費支出+1.0% 9 ヶ月+、新車販売+6.7% 38.9万台2ヶ月+ 住宅着工-7.1% 2 ヶ月- -受注:8月:機械-0.2% 9 ヶ月-、産業機械+33.6% 5ヶ月ぶり+、工作機械-37.1% 11ヶ月- -生産:8月:鉱工業-4.7% 再び-、建設機械出荷-5.7% 再び- -貿易 8月 輸出-8.2% 9 ヶ月- 輸入-11.9% -投資:8月:機械受注民需+1.8% 再び+	-GDP:7-9 月 前期比年率+0.2% 4 四半期+ 消費税駆込み需要でかろうじて+ -株価:1日 21885、3日 21341、29日 22974 -雇用:9月:失業率 2.4% 前月比 0.2 <sup>ポイント</sup> 上昇 6か月ぶり悪化。 -所得:9月:実質賃金+0.6% 9 ヶ月ぶり+、現金給与総額+0.8% 3 ヶ月ぶり+、勤労者世帯収入-0.4% 2 ヶ月- -消費:9月:消費支出+9.5% 10 ヶ月+、新車販売+12.9% 54.8万台 3 ヶ月+ 住宅着工-4.9% 3 ヶ月- -受注:9月:機械-4.9% 10 ヶ月-、産業機械+0.3% 2 ヶ月+、工作機械-35.5% 12 ヶ月- -生産:9月:鉱工業+1.3% 再び+、建設機械出荷+8.4% 2 ヶ月ぶり+ -貿易 9月 輸出-5.2% 10 ヶ月- 輸入-1.5% -収益:4-9 月:純利益:ホンダ-19% 3688 億円、NEC 3.2 倍 291 億円、シャープ-33% 273 億円、ダイキン+5% 1185 億円、三井物産+5% 2341 億円、住友商事-15% 1524 億円 -投資:9月:機械受注民需+3.5% 2 ヶ月+	-株価:1日 22850、12日 23520、14日 23141 -消費:10月:新車販売-24.9% 31.5 万台 4 ヶ月ぶり- -受注:10月:工作機械-37.4% 13 ヶ月-	(前々月)・GDP4-6 月前期比年率+1.3% 3 四半期連続+。失業率 2.2% 横這、実質賃金 8 ヶ月-、現金給与 2 ヶ月-。車販売 3 ヶ月+、住宅着工 2 ヶ月-。消費支出 9 ヶ月+、輸出 9 ヶ月-、鉱工業生産再び-、設備投資 10 四半期連続+。景気は、消費まだら模様、輸出・生産が弱含み。上場企業 4-6 月期純利益-15% 3 四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 20000 台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。 (前・今月)・GDP7-9 月前期比年率+0.2% 4 四半期連続+。失業率 2.4% +0.2 <sup>ポイント</sup> 、実質賃金 9 ヶ月ぶり+、現金給与 3 ヶ月ぶり+。車販売 4 ヶ月ぶり-、住宅着工 3 ヶ月-。消費支出 10 ヶ月+、輸出 10 ヶ月-、鉱工業生産再び+、設備投資 10 四半期連続+。景気は、消費まだら模様、輸出が弱含み。上場企業 4-6 月期純利益-15% 3 四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 23000 台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:2日 2924、12日 3031、30日 2905、 -中国:8月:PMI 前月比-0.2 <sup>ポイント</sup> 輸出-1.0% 再び- 輸入-5.6% 4 ヶ月-、新車販売-6.9% 14 ヶ月-、工業生産+4.4% リーマンショック直後以来の低水準、小売売上高+7.5%、1-8 月 固定資産投資+5.5% 不動産投資+10.1% インフラ投資+4.2% -韓国:8月:輸出-13.6% 9 ヶ月-、輸入-4.2% -台湾:8月:輸出+2.7% 再び+ 輸入-3.2% -フィリピン:8月 新車販売-2.4% 3.0 万台 -ベトナム:8 月新車販売+4.8% 2.1 万台 -インドネシア:8 月 新車販売-13.5% 8.4 万台 -タイ:8 月 新車販売-6.9% 8.1 万台 -マレーシア:8 月 新車販売-22.0% 5.1 万台 -シンガポール:8 月:新車販売-14.2% 0.5 万台、 -インド:8 月:新車販売-33.2% 24.8 万台 10 ヶ月-	-株価:上海:8日 2913、14日 3007、31日 2929 -中国:9月:PMI49.8 前月比+0.3 <sup>ポイント</sup> 輸出-3%、輸入-9% 2 ヶ月連続輸出入前年比減、新車販売-5.2% 227.1 万台 15 ヶ月-、工業生産+5.8%、小売売上高+7.8%、1-9 月 固定資産投資+5.4% 不動産投資+10.5% インフラ投資+4.5% 7-9 月 GDP +6.0% 営業利益 アリババ +51% 3 千億円 -韓国:16 日政策金利 0.25%上げ 1.25%へ 9 月:輸出 13.6%減 10 ヶ月-、輸入 4.2%減 7-9 月:GDP +2.0% 営業利益 サムスン電子 -56% 7.7 兆ウォン(6900 億円) ポスコ-32.1% 現代自+31% -台湾:9月:輸出-4.6% 再び- 輸入-0.6% 3 か月-、7-9 月 GDP +2.9% 投資と外需が寄与 純利益 TSMC+13% 1010 億 NT <sup>ドル</sup> 営業利益 鴻海+7% -フィリピン:9 月 新車販売+2.3% 3.2 万台 7-9 月 GDP +6.2% -ベトナム:16 日政策金利 0.25%下げ 6.0% 9 月新車販売+9.5% 2.8 万台 7-9 月: GDP +7.31% -インドネシア:9 月 新車販売-0.4% 9.3 万台 7-9 月: GDP +5.0% -タイ:9 月新車販売-14.1% 7.6 万台 7-9 月: GDP +2.4% -マレーシア:9 月 新車販売+43.0% 4.5 万台 7-9 月: GDP +4.4% -シンガポール:9 月:新車販売-9.7% 0.6 万台、7-9 月:GDP +0.1% -インド:9 月:新車販売-27.5% 28.2 万台 11 ヶ月-、7-9 月:GDP +7.1%	-株価:上海:1日 2958、5日 2991、15日 2891 -中国:10月:PMI49.3 前月比-0.5 <sup>ポイント</sup> 輸出-0.9% 3 ヶ月-、輸入-6.4% 6 ヶ月-、新車販売-4.0% 228.4 万台 16 ヶ月-、工業生産+4.7%、小売売上高+7.2%、1-10 月 固定資産投資+5.2% 1996 年以降で最低 不動産開発投資+10.3% インフラ投資 +4.2% -韓国:10月:輸出 14.7%減 11 ヶ月-、輸入-14.6% -台湾:10月:輸出-1.5% 2 ヶ月-、輸入 -4.1% 4 ヶ月- -フィリピン:10 月 新車販売+3.8% 3.4 万台 -ベトナム:10 月:新車販売+0.2% 2.9 万台 -インドネシア:10 月 新車販売-13.2% 8.9 万台 -シンガポール:10 月:新車販売-25.7% 0.5 万台 -インド:10 月:新車販売-5.2% 35.2 万台 12 ヶ月-	(前々月)・中国 4-6 月 GDP+6.2% 1992 年以降で最低の伸び。輸出 2 ヶ月-。新車販売 15 ヶ月-、小売売上高は+7.5%、固定資産投資+5.5%、工業生産+4.3%。景気は消費、輸出、生産、投資が鈍化し、弱含み。株価は 2900 台。韓国、輸出 10 ヶ月-。GDP+2.0%。景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出再び-、GDP +2.4%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム +7%台、フィリピン、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ+0.1%。インド車販売 11 ヶ月-、GDP5%台。 (前・今月)・中国 7-9 月 GDP+6.0% 1992 年以降で最低の伸び。輸出 3 ヶ月-。新車販売 16 ヶ月-、小売売上高は+7.2%、固定資産投資+5.2%、工業生産+4.7%。景気は輸出、生産、投資が鈍化し、弱含み。株価は 2900 台。韓国、輸出 11 ヶ月-。GDP+2.0%。景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出 2 ヶ月-、GDP +2.9%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム+7%台、フィリピン +6%台、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ+0.1%。インド車販売 12 ヶ月-、GDP+7%台。

北米	<p><b>金融</b>:18日政策金利0.25%下げFRBパウエル議長「景気が悪化すれば、追加の利下げも適切になりうるが、現時点では連続利下げは考えていない」</p> <p><b>株価</b>:<a href="#">3日 26118</a>、13日 27219、<a href="#">24日 26807</a>、</p> <p><b>雇用</b>:8月:失業率3.7% 前月比横ばい</p> <p><b>消費</b>:8月:小売売上高+4.1% 24ヶ月+、新車販売+10.9% 165.0万台2ヶ月+、住宅着工+6.6% 3ヶ月+ 2007年6月以来の高水準</p> <p><b>生産</b>:8月:<b>鉱工業:-0.4%</b> 30ヶ月ぶり-</p> <p><b>貿易</b>:8月:<b>輸出-0.2%</b> 5ヶ月-、<b>輸入-1.1%</b></p> <p><b>投資</b>:8月:設備稼働率77.9%、</p>	<p><b>GDP</b> 7-9月 +1.9% 前期比年率 伸びが鈍ったものの、個人消費が底堅い</p> <p><b>金融</b>:11日FRB短期金利の乱高下を防ぐため短期国債 月600億ドルペースで購入と発表、<b>30日</b>FRB政策金利0.25%下げ3会合連続</p> <p><b>株価</b>:<a href="#">2日 26078</a>、30日 27186、</p> <p><b>雇用</b>:9月:失業率3.5% 0.2%低下</p> <p><b>消費</b>:9月:小売売上高+3.1% 25ヶ月+、<b>新車販売-11.9%</b> 127.3万台3ヶ月ぶり-、住宅着工 +1.6% 4ヶ月+</p> <p><b>生産</b>:9月:<b>鉱工業:-0.1%</b> 2ヶ月-</p> <p><b>貿易</b>:9月:<b>輸出-2.8%</b> 6ヶ月-、<b>輸入-4.3%</b></p> <p><b>収益</b>:7-9月:純利益:<b>フォード-57%</b> 460億円、<b>GE 2.6</b> 兆円赤字、<b>アルファベット -23%</b> 70.7億ドル、<b>アップル-3%</b> 136.9億ドル、フェイスブック+19% 6600億円、<b>アマゾン -26%</b> 2300億円 9四半期ぶり減益、<b>IBM-38%</b> 1800億円、<b>インテル-6%</b> 6500億円、マイクロソフト+21% 1.2兆円</p> <p><b>投資</b>:9月:設備稼働率77.5%、</p>	<p><b>株価</b>:<a href="#">1日 27347</a>、18日 28036、</p> <p><b>雇用</b>:10月:失業率3.6% 0.1%悪化</p> <p><b>消費</b>:10月:小売売上高+4.1% 26ヶ月+、<b>新車販売-0.7%</b> 134.4万台2ヶ月-、住宅着工 +8.5% 5ヶ月+</p> <p><b>生産</b>:10月:<b>鉱工業:-1.1%</b> 3ヶ月-</p> <p><b>収益</b>:8-10月:純利益:<b>エスビディア -27%</b> 975億円 4四半期連続減益、</p> <p><b>投資</b>:10月:設備稼働率76.7%、</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月前期比年率+2.0%、26四半期連続+。失業率3.5% 0.2%改善。車販売3ヶ月ぶり-、住宅着工3ヶ月+ 07年6月以来の高水準、小売売上25ヶ月+。設備投資堅調、生産は30カ月ぶり-。輸出5ヶ月-。景気は消費、投資等に支えられ底堅く推移も生産にかげり。一部除く半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は26000台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率+1.9%、27四半期連続+。失業率3.6% 0.1%悪化。車販売2ヶ月-、住宅着工5ヶ月+ 07年5月以来の高水準、小売売上26ヶ月+。設備投資堅調、生産は3ヶ月-。輸出6ヶ月-。景気は消費、投資等に支えられ底堅く推移も生産にかげり。一部除く半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は27000台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p><b>金融</b>:12日政策金利0.1%下げ-0.5%へ3年半ぶり金融緩和</p> <p><b>株価</b>:FT:<a href="#">4日 7311</a>、<a href="#">9日 7235</a>、13日 7426</p> <p><b>雇用</b>:8月:失業率:ユーロ7.5% 0.1%改善、独3.1%、仏8.5%、伊9.6%、スペイン14.3%、蘭3.5%、ポーラ3.3%</p> <p><b>消費</b>:8月:小売売上高:ユーロ+2.7% 61ヶ月+、独+3.1%、仏+4.2%、英+2.3%、スペイン+3.3%、蘭+0.8%、ポーラ+5.4% <b>新車登録: 欧州-8.2%</b> 再び-、<b>独-0.8%</b>、<b>仏-14.1%</b>、<b>英-1.6%</b>、<b>伊-3.1%</b>、<b>スペイン-30.8%</b>、<b>蘭-16.3%</b>、<b>ポーラ-15.2%</b></p> <p><b>生産</b>:8月:鉱工業 ユーロ-2.8% 10ヶ月-、<b>独-4.9%</b>、<b>仏-1.6%</b>、<b>英-1.6%</b>、<b>伊-1.7%</b>、<b>スペイン+1.5%</b>、<b>蘭-1.2%</b>、<b>ポーラ+0.7%</b></p> <p><b>貿易</b>:8月:<b>輸出-2.2%</b> 再び-、<b>輸入-4.1%</b></p>	<p><b>GDP</b>:7-9月 ユーロ圏 前年同期比+1.2%(前期比+0.2%) 26四半期+。独+0.5% 仏+1.3% 英+1.0% 伊+0.3% スペイン+2.0% 蘭+1.7% ポーラ+4.0%</p> <p><b>株価</b>:FT:<a href="#">3日 7077</a>、<a href="#">28日 7331</a>、<a href="#">31日 7248</a></p> <p><b>雇用</b>:9月:失業率:ユーロ7.5% 横這、独3.1%、仏8.4%、伊9.9%、スペイン14.2%、蘭3.5%、ポーラ3.3%</p> <p><b>消費</b>:9月:小売売上高:ユーロ+3.1% 62ヶ月+、独+3.4%、仏+4.1%、英+2.8%、スペイン+3.5%、ポーラ+5.0% <b>新車登録: 欧州+13.9%</b> 再び+、<b>独+22.2%</b>、<b>仏+16.6%</b>、<b>英+1.3%</b>、<b>伊+13.4%</b>、<b>スペイン+18.3%</b>、<b>蘭+30.1%</b>、<b>ポーラ+29.3%</b></p> <p><b>生産</b>:9月:鉱工業 ユーロ-1.7% 11ヶ月-、<b>独-5.3%</b>、<b>仏±0%</b>、<b>英-1.4%</b>、<b>伊-2.1%</b>、<b>スペイン+0.4%</b>、<b>蘭+0.7%</b>、<b>ポーラ+3.1%</b></p> <p><b>貿易</b>:9月:輸出+5.2% 再び+、輸入+2.1%</p> <p><b>収益</b>:7-9月 純利益 シーメンス +20% 26.4億ユーロ <b>フィリップス -15%</b> 420億円</p>	<p><b>株価</b>:FT:<a href="#">1日 7302</a>、7日 7406、<a href="#">14日 7292</a></p> <p><b>消費</b>:10月:新車登録: 欧州+7.9% 2ヶ月+、<b>独+12.7%</b>、<b>仏+8.7%</b>、<b>英-6.7%</b>、<b>伊+6.7%</b>、<b>スペイン+6.3%</b>、<b>蘭+14.6%</b>、<b>ポーラ+17.5%</b></p>	<p>(前々月)・GDP4-6月ユーロ圏1.2%成長、25四半期+。失業率7.4% 0.1%改善。車販売 再び+。消費は61ヶ月連続+、独、西、仏、英、ポーラが堅調、輸出再び-、生産10ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移も、生産等にかげり。株価7000台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏1.2%成長、<b>26四半期+</b>。失業率7.5% 横這。車販売2ヶ月+。消費は62ヶ月連続+、<b>仏、独、西、英、ポーラが堅調、輸出再び+</b>、<b>生産11ヶ月-</b>。景気は消費に支えられ堅調に推移も、生産等にかげり。株価7300台。失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東アフリカ	<p><b>トルコ</b>:8月:<b>新車販売-23.6%</b> 2.7万台17ヶ月-</p> <p><b>南ア</b>:8月:<b>新車販売-5.1%</b> 4.6万台4ヶ月-</p>	<p><b>トルコ</b>:9月:<b>新車販売+79.8%</b> 4.3万台18ヶ月ぶり+、</p> <p><b>南ア</b>:9月:<b>新車販売-0.9%</b> 4.9万台5ヶ月-</p>	<p><b>トルコ</b>:10月:<b>新車販売+125.6%</b> 5.0万台2ヶ月+、</p> <p><b>南ア</b>:10月:<b>新車販売+0.2%</b> 5.2万台6ヶ月ぶり+</p>	<p>・イランをはじめ、中東アフリカで不安定な情勢の地域多し。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマン財政不安。イラン米国制裁影響懸念。トルコ車販売2ヶ月+、GDP-1.5% 3四半期連続-。南ア、主要鉱物生産回復、車販売6ヶ月ぶり+。GDP 再びプラス。政治の安定化、資源価格の安定が課題。</p>
中南米	<p><b>ブラジル</b>:8月:<b>新車販売-2.3%</b> 24.3万台30ヶ月ぶり-</p> <p><b>メキシコ</b>:8月:<b>新車販売-9.3%</b> 10.8万台7ヶ月-</p> <p><b>アルゼンチン</b>:8月:<b>新車販売-32.8%</b> 4.4万台15ヶ月-</p>	<p><b>ブラジル</b>:9月:<b>新車販売+10.1%</b> 25.3万台再び+</p> <p><b>メキシコ</b>:14日 政策金利0.25%下げ7.50%へ 9月:<b>新車販売 -12.1%</b> 10.1万台8ヶ月-、<b>7-9月 GDP -0.4%</b> 2期連続減 鉱工業が低迷</p> <p><b>アルゼンチン</b>:9月:<b>新車販売-32.1%</b> 3.6万台16ヶ月-</p>	<p><b>ブラジル</b>:10月:<b>新車販売-0.5%</b> 25.3万台再び-</p> <p><b>メキシコ</b>:10月:<b>新車販売-8.9%</b> 10.7万台9ヶ月-</p> <p><b>アルゼンチン</b>:10月:<b>新車販売-33.2%</b> 3.2万台17ヶ月-</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売再び-。GDP4-6月+1.0%、10期連続+、経済回復傾向も懸念材料あり。ペネスエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車販売9ヶ月- GD7-9月-0.4% 2四半期-。アルゼンチン4-6月GDP5四半期ぶり+。車販売17ヶ月-。</p>
露東欧	<p><b>ロシア</b>:6日 政策金利0.25%下げ7.0%へ、8月:<b>新車販売:-1.3%</b> 14.6万台5ヶ月-</p>	<p><b>ロシア</b>:25日:政策金利 0.5% 下げ 6.5%へ、9月:<b>新車販売:-0.2%</b> 15.7万台6ヶ月- <b>7-9月 GDP +1.9%</b> 鉱工業・農業生産が伸びる</p>	<p><b>ロシア</b>:9月:<b>新車販売:-5.2%</b> 15.2万台7ヶ月-</p>	<p>・ロシアは景気回復傾向も懸念材料あり、新車販売7ヶ月-。ロシア7-9月GDPは+1.9%、12四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が課題。</p>